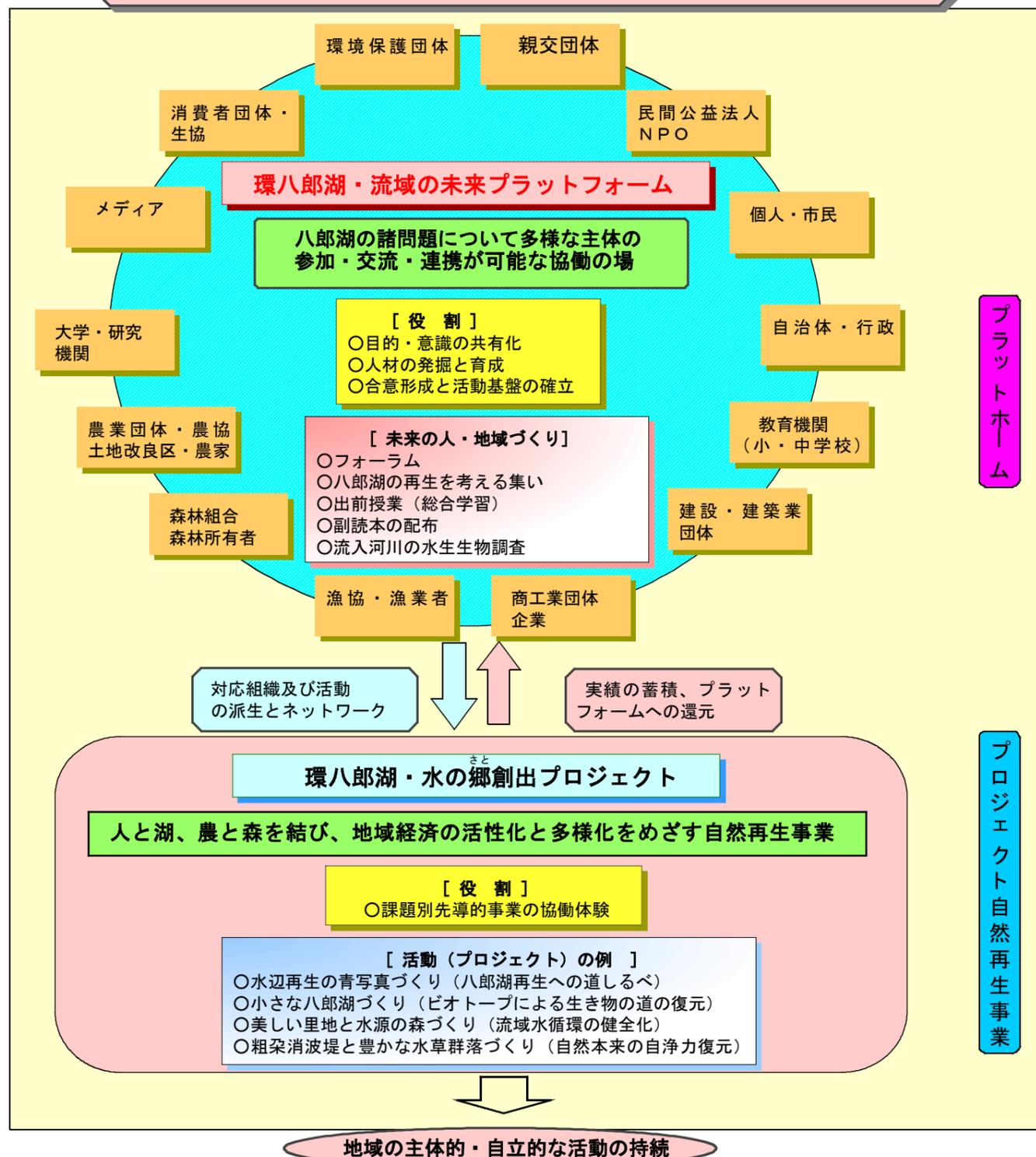


# 「環八郎湖・水の郷創出プロジェクト」の概要

「環八郎湖・水の郷創出プロジェクト」のグランドデザイン  
 ～ “遠い水” から “近い水” へ ～

- 環八郎湖・水の郷創出プロジェクトがめざしているのは、
- 八郎湖流域の抱える諸問題の解決に向け、
- 多様な主体の参加・交流・連携が可能な協働の場（プラットフォーム）を形成し、
- 対話や相互学習、交流を継続しながら、
- 課題に応じた組織・活動の派生とネットワーク化を図り、
- 産業や教育など地域の既存の社会システムに環境保全機能を組み込みことで
- 地域が主体的で自立的な活動の持続性を確保しようとするものです。



## プロジェクトメニューの推進（地域と行政との協働）

自然環境保全活動の促進



湖岸への粗朶消波堤の整備、水草植付 実施主体：潟船保存会  
 H21.9.13、9.27実施済 参加人数：120人参加



谷津田を再生したの田んぼの再生 実施主体：草木谷を守る会  
 H21.5.20、6.27、9.24実施中 参加人員（H20）：708人参加



湖の岸辺を歩く会の開催 実施主体：環八郎湖の環境学習をすすめる会  
 H21.10.3実施済 参加人数（H20）：31人参加



外来魚等を利用した肥料の製造 実施主体：大潟村農地水環境保全推進会議  
 (おがき-大潟野菜グループ等が「潟の店」等で販売中)

未来の人・地域づくり



環八郎湖・流域の未来フォーラム 実施主体：県  
 H22.2実施予定 参加人数（H20）：200人参加



みんなが笑顔未来の湖フォーラム 実施主体：県  
 H21.8.1～3実施済 参加人数：260人参加



流域小学校への出前授業 実施主体：県、潟上市など  
 H21.7から実施中 現在までの受講者数：延べ7,300人受講



学校ビオトープの整備 実施主体：県、土地連  
 H21.7実施 現在までの設置校数：5校設置

協働とネットワーク化



メールによる情報発信 実施主体：県  
 随時発信中



八郎湖の再生を考える集い 実施主体：集い実行委員会  
 H21.11.23実施予定(会場：八郎潟町) 参加人数（H20）：200人参加

成果の還元

事業の推進

プラットフォーム

プロジェクト自然再生事業